

# 日本留学海外拠点連携推進事業主催日本留学フェア (於ロシア連邦・モスクワ) を開催

文部科学省の委託事業「日本留学海外拠点連携推進事業」の一環として、9月21日(土)、モスクワ市内のメトロポールホテルにおいて日本留学フェアを開催しました。昨年度もモスクワでは開催していますが、今回は本学がモスクワ国立大学内に開設した北海道大学ロシアモスクワオフィスが実施する初めての留学フェアであり、在ロシア日本国大使館、日本貿易振興機構(JETRO)モスクワオフィス、在モスクワ日本センターとの共催により開催しました。

当日は、本学ロシアモスクワオフィス加藤博文所長(アイヌ・先住民研究センター教授)の開会挨拶、在ロシア日本国大使館の山本敏夫公使からの祝辞に続いて、本学ロシアモスクワオフィス留学コーディネーターから日本留学の概要を説明した後、ロシアの学生による日本留学体験談の講演がありました。その後、日本から参加した大学10校・日本語学校1校及び企業等<sup>\*</sup>による日本留学のプレゼンテーショ

ン、及び個別相談が行われました。

本事業では、留学に関する情報のみではなく、留学後のキャリアパスまで含めた体系的な日本留学情報の提供を目指しており、優秀なロシア人学生の獲得を求めるビジネス界からの関心も高く、今回、在モスクワの日本企業8社の参加がありました。会場は、用意した座席が満席で立ち見が出るほどの盛会となり、個別相談用のブースでは、日本への留学のほか、日本企業への就職について熱心に質問をする学生や親子連れで賑わい、最終的な来場者数は、約250名を数えました。

モスクワでの留学フェアに先立ち、9月19日(木)にはサンクトペテルブルクにおいて筑波大学による同事業の日本留学フェアが開催され、本学を含め日本から13大学(うち6大学は資料参加)が参加しましたが、モスクワ同様約250名の来場者があり、日本留学への関心の高さを改めて認識しました。

ロシアにおける日本留学に関する情

報提供については、需要に供給が追いついていない状況にあり、本学ロシアモスクワオフィスでは、今後もキャリアパスまで含めた形での留学フェアをロシア各地で開催するなど日本留学を促進するほか、日露の学生交流、学術交流、経済交流推進に資する活動を実施していく予定です。

<sup>\*</sup>日本から参加した大学10校・日本語学校1校は、金沢大学、京都外国語大学、京都先端科学大学、信州大学、筑波大学、東海大学、東京外国語大学、新潟大学、北海道大学、早稲田大学、大原日本語学院です。現地からは、在ロシア日本国大使館、日本貿易振興機構(JETRO)モスクワオフィス、株式会社エイジェック、株式会社テクノソリューション、日本電子株式会社、三井物産モスクワ有限会社、GledLingvo、Lango有限会社(Study in Japan Guide)、Radical Labo Rus LLC、UNIQLOロシアが参加しました。

(国際部国際連携課)



全体会の様子



個別相談会の様子